

NPO 論 楽

『NPO論楽』と題したこのコーナーは、とかく難しくなりがちなNPOの論議を、①やさしく解きほぐし ②「論を楽しむ」コーナーです。

第4回目は、読書の秋にふさわしく

- ①絵本や童話を取り上げながら
- ②その中に描かれているNPOの精神を読み解いてみたいと思います。

子供の頃、お父さんやお母さんに聞かせてもらった昔話、学校の教科書に載っていたお話、または学芸会で演じた劇のお話しには、実はNPOの精神が息づいているものがたくさんあります。今回はそのような絵本やお話しをいくつか紹介しながら、NPOについて考えてみましょう。

「おおきなかぶ」

① 学芸会などでよく演じられる「おおきなかぶ」。庭に育った大きなカブをおじいさんが抜こうとしますがなかなか抜けず、おばあさんや娘さん、イヌ、ネコ、ネズミに協力を求め、やっと抜けたカブをみんなでおいしく食べる、というめでたしめでたしのストーリーです。

カブが抜けずに困っているおじいさんを助けようと、仲間が一人、また一人と集まり、みんなで力を合わせて一つの事に向かう姿がほのぼのと描かれています。

② 誰も見返りを求めずに《Non-Profit》、困っている人のお手伝いするところには、NPOには欠かすことのできないボランティア精神が感じられます。ボランティアの心と協力の輪がどんどん広がっていき、大きなカブを見事に抜く場面は、「やったあ!!」というすがすがしさがあります。

「ももたろう」

① 日本の昔ばなし「ももたろう」は、鬼が島(あるいは森に住んでいるという話も...)の鬼達が旅人を襲ったり、子供や娘をさらっているという話を聞き、鬼退治に出かけます。道中で、ももたろうが腰に提げているきび団子が欲しいとイヌ、サル、キジ達が寄ってきます。ももたろうは、一緒に鬼退治に向かうならばという条件付きで、イヌ、サル、キジをお供に従え、鬼退治に向かうというお話です。

② 悪者を正義の味方が退治するというヒーロー物語として広く知られていますが、そのヒーローに着目してみてください。

悪さをする鬼達に果敢に立ち向かおうとする桃太郎はもちろんですが、その桃太郎と道中仲間になっていくイヌ、サル、キジ達もまた、鬼退治という共通の目的《ミッション》達成の為に欠かす事の出来ないヒーローと言えます。

彼らが、鬼退治に携わったきっかけは、「きび団子」という物質的なものですが、彼らの活躍振りからすると、ももたろうの熱い想いに突き動かされ、ミッション達成のために、各々が主体的に係わっていったのではないのでしょうか。このように一人ひとりが主役であることは、トップダウンではなくフラットに活動を行っていくNPOにとってとても大切なことです。

「動物会議」

① ドイツの児童文学者である、エーリッヒ・ケストナーの後期の作品「動物会議」。

戦争を繰り返し、会議を開くばかりで少しも物事の根本的な問題を解決しようとしないう人間達に対し、動物の代表が集まって、最初に最後の会議を人間の子供達の為に開き、人間達に条約を突きつけるという皮肉たっぷりの物語です。

人間社会がこのままではいけない、どうにかしなければならぬ、という問題意識のもと、それぞれの動物の代表が集まって会議を開きます。

② この様子は、今の社会をどうにか自分達の手で改善していきたいと強く願いながら日々活動しているNPO団体のみなさんの姿とオーバーラップします。

NPOはそもそも旧来の社会体制の行き詰まりから生まれ、発展してきました。この物語の動物達が講じた最後の策が動物会議であったように、目まぐるしく変化する現代社会を生きる私たちのニーズに答えてくれる救世主(というのは言い過ぎかもしれませんが...)として登場したのが、NPOであったのだと言えます。

以上、3つのお話の中に描かれているNPOの精神を読み解いてみました。まだまだ絵本や童話の世界の中には、NPOに限らず、私達が日々忘れがちだけれども大切な何かがあるのかもしれない。みなさんも読書の秋に是非お気に入りの一冊を探してみてくださいはいかがでしょうか。

いしのまきNPOセンター 育む・集う・結ぶ

発行 特定非営利活動法人 いしのまきNPOセンター

2003年 秋 第4号

連絡先 〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63 TEL/FAX 0225-23-3641 Eメール npo@i-port.ne.jp ホームページアドレス www.i-port.ne.jp/npoc/



石巻市国際交流協会 金野裕子さん

紅葉も美しく、食べ物もおいしい季節に、頭と心においしいイベント、「俳句インターナショナル講習会」が開催されました。今回は、このイベントの正体を明かすべく、石巻市国際交流協会の金野裕子さんに中村がお話をうかがいました。

旬のNPO 石巻市国際交流協会

「俳句インターナショナル講習会」とはどのような会をするのですか？

簡単に言えば英語で「俳句」を創ろう、ということなのですが、日本語と英語の表現の違いを楽しく学べると同時に日本の文化を見直す機会にもなると思います。始めに日本語で「五七五」にのっとって俳句を創り、その後、自分の創った日本語の俳句を英語に訳していきます。最後に、出来上がった英語俳句を参加者全員で講評しあいます。

英語俳句を始めたいきっかけは？

ヨーロッパでは非常に俳句愛好者が多く、Japan Timesでも「日本人のための英語俳句入門」という俳句の本を出版しています。特にアメリカ人のリチャード・ライトという方は、日本の俳句をそのまま、韻や音節、季語などみごとに英語に訳しています。外国人なのによくここまで、と感動しました。丁度、国際交流協会で毎年やっていくイベントを考えていた時に、自分自身も英語俳句に興味があったので勉強しながらやっていこうと考えました。

今回は松島で俳句の創作を行うそうですが...

松島は芭蕉ゆかりの地でもありますし、瑞巖寺などの旧所名跡もあり、季節的にもいいのではないかとということで、松島へ行くことになりました。外国でも、イギリス等の俳句協会では、吟行と言って、色々な場所を散策しながら、ゆっくりと時間をかけて句材を探すということを頻繁に行っているようです。また、今まで国際交流協会同士の交流が少なかったのですが、今回は松島の国際交流協会の皆さんともつながることができましたので、大変よかったです。

「俳句インターナショナル講習会」

海外で、日本の「俳句」は見直されてきているのですか？

私も勉強をして気付かされたのですが、海外では、ずいぶん歴史が長いようです。自分としては、多くの方、特に英語を勉強している学生の方にとって、この講習会はよい学習の場なのではないかと思っています。英語を勉強することは、外国語を学び、外国の文化を知ることですが、逆に言えば、日本の文化を英語で紹介するよい機会になるのではないかと思います。日本人でありながら、日本の年中行事や習慣など、おぼろげに分かっているけれども、よく理解していない部分ってありますよね。外国語を知ることによって日本の文化をさらに自分自身に問い直すという機会にもなるのではないかと思います。

今後英語俳句がどのように広がっていったらいいと思いますか？

将来は、中学校に入って英語をこれから学習しようという人達に、もっと参加してもらえるようにしたいと思っています。そして、奥の細道のゆかりの地である東北で俳句がどんどん盛んになってくれば、芭蕉の足跡を辿りながら、松島、石巻とつながっていくのではないかと思います。また、今は季節感がなくなってきているような気がします。いつでも何でも手に入る時代ですから、季節の移り変わりのような、本当に身近なことに目を向ける心のゆとり、そしてそれに感動するという時間が大切なのではないでしょうか。

むうぶ 育む incubate 集う communicate 結ぶ network

move [mu:v] 動かす、(精神的に)動かす、感動させる

新しい時代の胎動をNPOがつくるといふ思いを込めて...

第2回「んぼん舗祭り」 講演会

「ふくし」って何?…発想の転換 ～すでにあなたも福祉活動実践家?!～

講師

社会福祉法人東北福祉会せんだんの杜ものう 副社長

山越孝浩氏

講師 山越孝浩(やまこしたかひろ)プロフィール

社会福祉協議会の経験を経て、1997年社会福祉法人東北福祉会せんだんの杜に就職。いくつかの部署を回り、2001年9月に「せんだんの杜ものう」へ異動。2002年6月石巻市双葉町にせんだんの杜いしのまきを開設。片道65キロを毎日通い、車の中では良い企画が思い浮かぶのだが、到着すると忘れてしまう典型的なO型。

●講演会レポート

研修部会 佐々木万亀夫

NPOやボランティアの講演会といいますと、堅苦しい内容の場合が少なくないのですが、今回の講演会はユニークで面白い内容でした。私のようないい加減な人間でも自信が持てるような内容でした。以下、項目に分けて報告致します。

1 ボランティアとは?

「ボランティア」という言葉は、元々「志願兵」という語源を持ち、自発性、先駆性、無償性をエッセンスとして持っている活動のことを言う。

2 あなたがしているボランティア活動。

「ボランティア」というと、敷居が高いように感じますが決してそうではありません。幾つかの例を挙げて説明してもらいました。

① 栃木県の事例(福祉祭りの例)

販売やバザーのお手伝いをしている方達は、「ボランティア」という意識ではなく「お手伝い」という意識。「ボランティア」という横文字を使うと気恥ずかしい気がするけれど、充分「ボランティア」になっている。

- ② 事務ボランティア(退職された男性の例)
会社での経理の知識を活かして、ボランティアグループの会計と事務に貢献。
- ③ 風船ボランティア
福祉施設で風船を動物や花の形にする指導をしたら、人と話すのが苦手なのが徐々に克服されていた。
- ④ 晩酌ボランティア(せんだんの杜の例)
近所の居酒屋のご主人が、週に何回か施設へ店ごと屋台で出張することで、お年寄りには居酒屋の雰囲気を楽しめ自分のペースでお酒が飲める時間を持てた。また、居酒屋のお客さんもお年寄りと交流するつもりはないが、自然と話すようになり、お年寄りも話し相手が多かった。
- ⑤ 男子高校生の例
工務店の息子が阪神淡路大震災の時に重機やツルハシの扱いなどで活躍した。

3 障害とは何か?

「障害者」とそうでない「普通の人」を判断する基準が曖昧である。

車イスに乗った人、松葉杖をついている人は障害者と思われるが、メガネをかけている人は思われない。身長についても、身長が2m以上ある人はドアの出入りをする時や電車のつり革につかまる時不便利だが、身長が高い人を障害者だと思う人はほとんどいない。「障害」に対して人それぞれ見方が違うことが分かる。

メガネや車イスで考えると、自分の視力に合ったメガネを探すことは容易だが、自分の障害に合った車イスを探すのはとても困難である。つまり、「障害」というのは、「部品がそろえられてないこと」あるいは「障害を克服する為の環境が整っていないこと」なのではないだろうか。このような環境を改善していくことは、「障害者」と「普通の人」との間にある壁を取り去ることにもなるのかもしれない。

4 まとめ

ボランティアというのは、人がより豊かに生きることにつながり、「自分にできること」の可能性を探ることでやりがいや生きがいにつながっていく。ボランティアというのは無数にやることのあるのではないかと。自分に合ったボランティアを探すのではなく、自分の得意なことや、自分の出来ることがボランティアになったら、ボランティアをするごとにメニューが増えていくのではないだろうか。

この講演会は、8月23日に「石巻市NPO支援オフィス」にて開催された「んぼん舗まつり」のプログラムの中で、特定非営利活動法人 いしのまきNPOセンターの主催行事として行いました。

シリーズ 人が支えるNPO ④

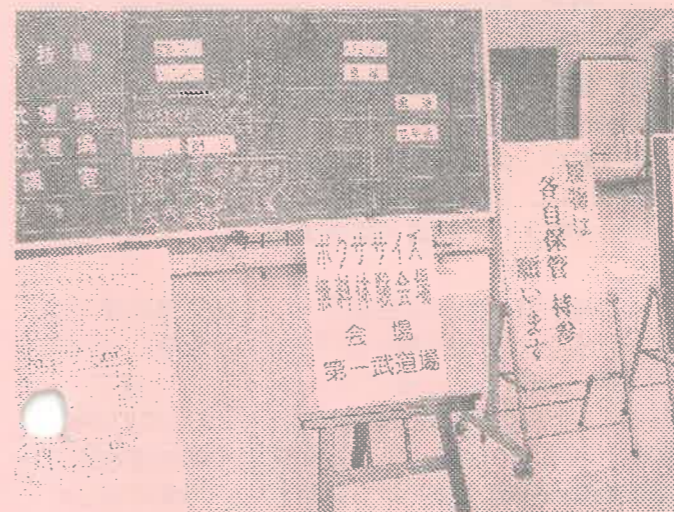
ゆみちゃんの おじゃましま～す!

シリーズ 人が支えるNPO 第4回は「特定非営利活動法人 みやぎボクシングクラブ」さんへおじゃましま～す!!

この夏、石巻市NPO支援オフィスで開催された「んぼん舗まつり」に皆さん行きましたか??? そこで「ボクササイズ無料体験」が行われていたのを皆さんご存知でしたか??

みやぎボクシングクラブさんでは、ボクササイズで週に一度、一時間心地よい汗を流すことをお勧めしているんです。今回は「特定非営利活動法人みやぎボクシングクラブ」さんへおじゃましま～す!!

ついにゆみちゃん人生初のボクササイズ体験をしました。2003年8月23日 — いしのまきNPOセンター主催で開催された、「んぼん舗まつり」初日の午前11時場所は石巻市NPO支援オフィスに隣接する石巻市総合体育館。



石巻市総合体育館の入口
ボクササイズ無料体験会場の看板

ちつとく楽しみにしていたボクササイズ!!! それが無料体験できるなんて!もうステキ!最高!とばかりにワクワクしながらなわとびを握り締め会場へ向かいました。

みやぎボクシングクラブ理事長の今野さん指導のもと、まずはストレッチ。このストレッチの段階で日頃の運動不足をヒシヒシと感じ、8月の体育館ということもあり、びつくりするほど汗だくに。

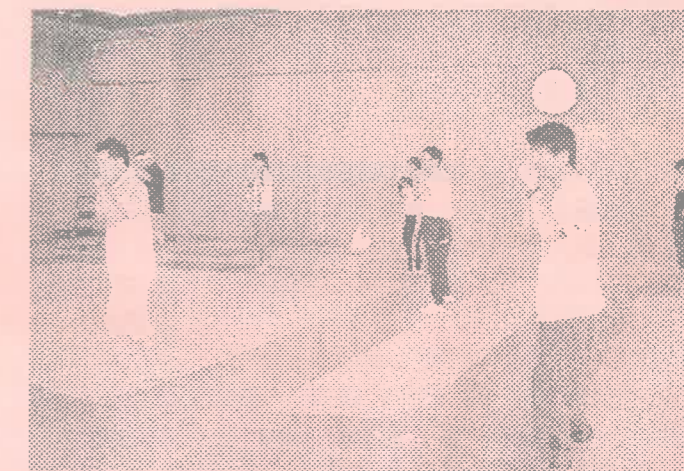
そしてなわとび。今野さんの軽快なトークで「1ラウンドは3分です。なわとびも普段は3分を10回やりますが、今日は2分におまけしてあげます」とのこと。そして全員

特定非営利活動法人
みやぎボクシングクラブ

週に一度の汗が健康への近道!

トレーニングウェア上下
スニーカー・なわとび
があれば、ボクシングが始められる
※ボクシングトレーナー養成講座もあります
月会費 3000円
電話 022-292-6888
仙台市宮城野区榴ヶ岡4-6-22
ノーブルビルイワヤ3F
E-mail m-boxing@fancy.ocn.ne.jp

でなわとびを始め、『最後になわとびをしたのはいつの事だろう...』なんて、久しぶりのなわとびに楽しさを感じていたのも束の間。へたれこむ耳に今野さんの「30秒経過!」ってマイマイ...30秒もたないなんて。「タカガ ナワトビ サレド ナワトビ」なわとびは甘くないぞ! 子供の遊びとは訳が違う。



ボクササイズ無料体験の様子

続いてついにボクササイズ。

こちらも2分におまけしてもらい、ストレート・ジャブ・フック・バックとシャドーボクシング。

二の腕も細くなれ細くなれと気合をいれて臨みました。充実の1時間。その結果は翌日はつきりと体のあちこちに...

【ボクササイズとは】

ボクシングは、スポーツの中でも科学的に裏づけされたトレーニング法を持つスポーツとして、健康維持やシェイプアップさらにストレス解消に適しています。そのボクシングのトレーニング方法を取り入れたスポーツトレーニングがボクササイズです。

次はどこへおじゃましようかな??

